

土砂災害救助訓練を実施しました

11月28日、12月6日の2日間で中央消防署と本納分署の合同で土砂災害救助訓練を実施しました。訓練場所は、守田道路株式会社様の敷地を借用して実施しました。

昨今、全国各地で地震や風水害等による自然災害の多発及び激甚化により、土砂災害事案の発生も増加しております。また、長生郡市内の土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域は1000カ所以上が指定されており、いつでも起こり得る状況であります。

このようなことから、今回、土砂災害の知識、技術を深め、災害発生時に少しでも早く要救助者を救出するため訓練を実施することとなりました。

今回、守田道路株式会社様に訓練場所を提供して頂き、とても有意義な訓練を実施することができました。御協力ありがとうございました。



中央消防署での座学



掘削技法（一方向掘削）



掘削技法（楔形掘削）



想定訓練